

日本臨床試験学会第15回学術集会総会

「日本臨床試験学会第15回学術集会総会」が3月7日(木)-9日(土)に大阪市にて開催されました。北海道大学病院医療・ヘルスサイエンス研究開発機構（HELIOS）臨床研究開発センター、CRCの小川沙紀（治験支援部門）が「提供された治験薬服薬日誌の分析～施設が使いやすい服薬日誌の作成に向けて～」(演題番号 P-002) の演題にてポスター発表を行いました。また、ホロウェイ愛（臨床開発推進部門）が「KPT法による振り返りを活かしたAROでの治験薬製造（ラベリング）における改善活動」(演題番号 P-004) の演題にて、村上愛（品質管理部門）が「Risk-based approach実装から見えてきた課題とモニタリングによるリスク低減策について」(演題番号 P-055) の演題にて、菊池ちひろ（広報委員会）が「AROにおける患者市民参画の推進に向けた新たな啓発活動－大学祭展示」(演題番号 P-136) の演題にて、横式沙紀（臨床開発推進部門）が「小児がん患者に治療を：ドラッグ・ラグ解消へ向けた研究に関するクラウドファンディングの分析」(演題番号 P-145) の演題にてそれぞれポスター発表を行いました。ポスター発表時にはたくさんの関係者の方々に閲覧していただき、また、意見交換させていただきありがとうございました。今後とも積極的に関係学会に情報発信を行っていく予定です。



治験・臨床研究における患者市民参画ウェビナーの開催について



HELIOSでは、医薬品や医療機器の開発を目指す研究開発（治験や臨床研究など）の支援を行っています。また、研究開発のプロセスにおいて患者・市民と研究者が協働・共創することを目標に、患者市民参画（PPI）の取り組みを進めています。今回、治験・臨床研究における患者市民参画ウェビナー「あなたの声を未来の医療に－北大病院HELIOSの取り組み－」を3月30日（土）に開催することとなりました。このウェビナーでは、これまでの取り組みを紹介し、参加者の皆様と共に未来の活動を考えていきます。

本ウェビナーでは、私たちHELIOSがこれまで取り組んできた患者市民参画の取り組みと、そこから見えてきた課題を皆様と共有します。そして、皆様と対話を通じて、私たちの今後の活動方針について一緒に考える機会を持ちたいと考えております。

本ウェビナーの詳細についてはHELIOSのHPをご参照ください。

https://helios.huhp.hokudai.ac.jp/news/2024/03/14/ppi_webinar/

治験等の契約書等における実施医療機関の名称の表記に関して

この度、本院におきましては 治験等の契約書等における実施医療機関の名称の表記を以下の通り変更することとしました。詳細については別途ご案内いたします。

【変更内容】

実施医療機関の名称

変更前：国立大学法人北海道大学病院

変更後：国立大学法人北海道大学 北海道大学病院

契約者

変更前：国立大学法人北海道大学病院 北海道大学病院長

変更後：国立大学法人北海道大学 北海道大学病院 病院長

【変更日】

2024年4月1日



■お願い■

- ・来訪時はセキュリティの関係上必ず身分証を身につけてください。
- ・必須文書閲覧・SDVの際は、受付簿へご来訪者全員のお名前等をご記入の上、ご予約された会議室へご入室ください。
- ・その他、モニタリングの手順・申込につきましてはセンターホームページをご覧ください。

<https://crmic.huhp.hokudai.ac.jp/page/?content=145>

※センターホームページは随時更新の上、最新情報を掲載しています。

■お問合わせ■

臨床研究開発センター TEL：011-706-7061 ※平日9：00～17：00（休憩12：15～13：00）

次回IRB開催予定日

4月16日（火）

15：00～

大会議室